



2017  
12月  
毎月初旬発行

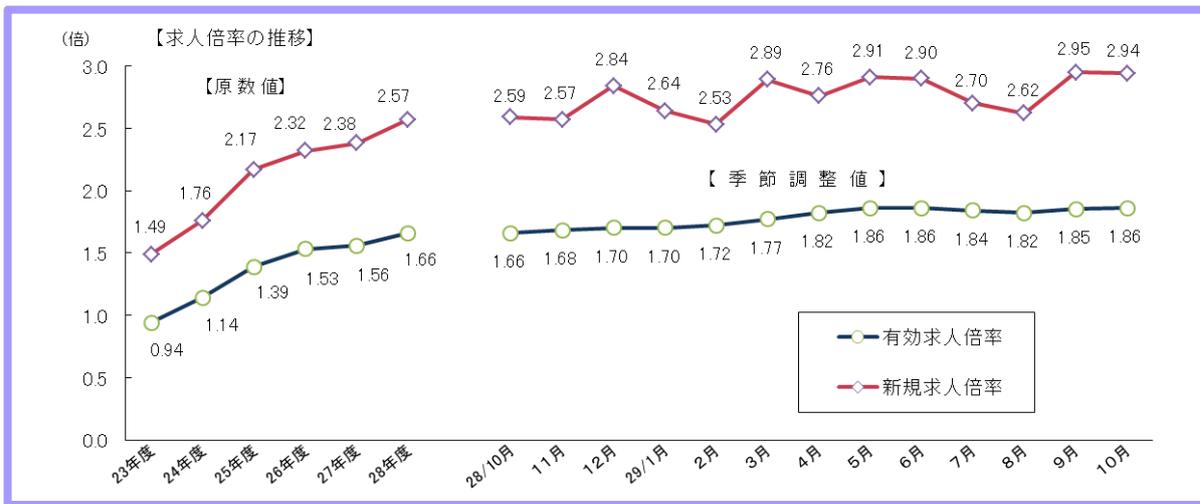
- 最近の雇用情勢 平成 29 年 10 月 . . . . . 1
- 平成 29 年 10 月末現在の労働災害発生状況 . . . . . 1
- 職場の年末安全衛生推進運動 . . . . . 2
- 局長が働き過ぎ防止ベストプラクティス企業を訪問 . . . . . 2
- 県下全信金と「働き方改革にかかる包括連携協定」を締結 . . . . . 2
- なごや介護の日フェア 2017 . . . . . 3
- 監督署 & 安定所コーナー . . . . . 3
- 庁舎移転のお知らせ . . . . . 4
- 労働関係法令学習用スマートフォンアプリ . . . . . 4
- 主なイベントの予定 . . . . . 4

## 最近の雇用情勢 平成 29 年 10 月

職業安定課  
☎052-219-5578

### 有効求人倍率は 2 か月連続で上昇 引き続き改善している

- 有効求人倍率（季節調整値） 1.86倍 対前月+0.01ポイント
  - ・ 2 か月連続で前月を上回った。
  - ・ 有効求人数は減少（前月比 0.2%減）、有効求職者数も減少（前月比 1.1%減）。
- 新規求人倍率（季節調整値） 2.94倍 対前月-0.01ポイント
  - ・ 2 か月ぶりに前月を下回った。
  - ・ 新規求人数は減少（前月比 8.4%減）、新規求職者数も減少（前月比 7.9%減）。
- 正社員有効求人倍率（原数値） 1.41倍 対前年同月+0.20ポイント



## 平成 29 年 10 月末現在の労働災害発生状況

安全課  
☎052-972-0255

業種	年別	平成29年	平成28年同期	平成28年同期比	増減率
製造業		1,416 ( 9 )	1,391 ( 7 )	25 ( 2 )	1.8
建設業		497 ( 12 )	488 ( 4 )	9 ( 8 )	1.8
陸上貨物運送事業		728 ( 4 )	623 ( 5 )	105 ( -1 )	16.9
小売業		579 ( 1 )	523 ( 3 )	56 ( -2 )	10.7
通信業		112 ( 0 )	102 ( 0 )	10 ( 0 )	9.8
社会福祉施設		234 ( 0 )	239 ( 0 )	-5 ( 0 )	-2.1
飲食店		218 ( 0 )	188 ( 1 )	30 ( -1 )	16.0
清掃・と畜業		252 ( 2 )	244 ( 1 )	8 ( 1 )	3.3
上記以外の事業		857 ( 5 )	843 ( 7 )	14 ( -2 )	1.7
<b>合計</b>		<b>4,893 ( 33 )</b>	<b>4,641 ( 28 )</b>	<b>252 ( 5 )</b>	<b>5.4</b>

※( )内は死亡者数で内数である。

平成 29 年 10 月末における死亡災害は、全産業で 33 人（前年同期比 5 人増）となりました。業種別では、製造業は 9 人（同 2 人増）、建設業は 12 人（同 8 人増）と増加傾向が続いています。

休業 4 日以上死傷災害は 10 月末で 4,893 人で、前年同期比 252 人（5.4%）増となりました。製造業は 25 人（1.8%）増、建設業は 9 人（1.8%）増、陸上貨物運送事業は 105 人（16.9%）増です。

第三次産業では、社会福祉施設で 5 人（2.1%）減、小売業で 56 人（10.7%）増、飲食店で 30 人（16.0%）増。また、清掃・と畜業でも 8 人（3.3%）増となっています。

## 局長が建設現場のパトロールを実施

～ 職場の年末安全衛生推進運動～

安全課  
☎052-972-0255

年の瀬を迎える慌ただしさの中で、不幸な労働災害により、働く仲間の誰一人としてケガをすることなく、明るく新たな年を迎えられるよう、愛知労働局では「平成29年度職場の年末安全衛生推進運動」を平成29年12月1日～同31日に展開しています。

その運動の一環として、運動期間初日の12月1日に局長が名古屋市港区の建設現場（(仮称)港明用地開発事業商業施設計画新築工事）をパトロールしました。

パトロールでは現場の方々を前に労働災害防止活動の激励を行った後、建築現場を巡視し、労働災害のリスクを低減させる設備対策や作業方法について指導を行いました。



激励の挨拶をする木暮局長

## さらなる長時間労働削減へ

～ 局長が働き過ぎ防止ベストプラクティス企業を訪問～

監督課  
☎052-972-0253



11月27日、木暮局長が日進市にある荒川工業株式会社を視察訪問し、坂井陽二取締役社長らと対談しました。

働き過ぎ防止活動として、スポット的な増産に対する製造部門の負担軽減のため間接部門から応援する制度や勤務間インターバル制度の導入などに取り組んでおられ、さらなる長時間労働削減への社長の決意をお聞きすることができました。



## 県下全信金と

「働き方改革にかかる包括連携協定」を締結

企画課  
☎052-972-0252

愛知労働局は、愛知県下全15信用金庫と、より緊密に連携して県内の労使双方の働き方改革を推進するため、「働き方改革にかかる包括連携協定」を11月17日に締結し、相互の連携を強化することとしました。

協定締結式では、木暮局長から「モノづくり王国愛知で中小企業の基盤がしっかりするように手を携えていきたい」。また、15信用金庫を代表して西尾信用金庫の近藤理事長から「15信金の店舗ネットワークを活かし、地域の中小企業や個人事業主の働き方改革を支援し、地域産業の発展、地域の活性化につなげていきたい」と、締結に関わってのあいさつがありました。

今後は、各信用金庫店舗へのハローワーク求人情報紙の配架や、中小企業等の事業主を集めた、各種助成金制度セミナー等を開催する予定です。



11月11日に名古屋市栄・もちの木広場で開催された、「なごや介護の日フェア2017」にブース出展しました。

当日は360°VR（バーチャル・リアリティ）動画で介護施設の職場体験ができる「360°VR（介護編）体験コーナー」と職業相談コーナーを出展しました。

100名を超える訪問者があり、「今まで介護職に興味はなかったが、VR体験でリアルな介護の職場を体験でき、興味を持った」との声を聞くことができました。



## 監督署 & 安定所コーナー

### 豊橋署

## 運転手の災害防止意識を高めよう！

～愛知県トラック協会東三支部主催 労働災害防止研修会～



長期的に見ると労働災害は減少傾向にありますが、豊橋労働基準監督署管内では特定の業種で労働災害が急増しています。平成29年における休業4日以上の労働災害発生件数は、10月末時点で全業種合計486件（前年同時期463件）です。そのうち最も労働災害が増加している業種は運輸交通業で、11月15日時点で前年同時期約1.4倍の76件（前年同時期53件）と、既に前年年間発生74件を上回っています。

そこで当署では、労働災害防止の啓発活動を行っています。11月20日には、一般社団法人愛知県トラック協会東三支部主催の労働災害防止研修会において、荷台からの墜落・転落災害防止、はさまれ・巻き込まれ災害防止、長時間運転を含む過重労働防止に関する話をしました。

今後も、各事業所における運転手への指導的役割の者のレベルアップを図り、運転手の災害防止意識を高めるため、インパクトある事例を提供する講習会等を実施していきます。

### ハローワーク 名古屋南

## 介護に対する理解を深め、人材確保へ

～特別養護老人ホーム 職場見学会を開催～

介護施設をはじめとする福祉分野は人材不足の状態が続いており、また、今後一層の需要の増大が見込まれることから、人材の安定的な確保が課題になっています。

10月19日に、名古屋市瑞穂区の社会福祉法人あいち 特別養護老人ホーム メリーホーム大喜において、「職場見学会」を行いました。

この「職場見学会」は、地域と連携し、開かれた存在として福祉の拠点となっている施設の現状や設備・介護の様子などを実際に見ていただき、介護の仕事を理解してもらう目的で開催しました。

当日は、12名が参加。事業所の方から、施設の種類や介護の仕事について説明をしていただき、その後、設備や仕事の現場を見学しました。参加者からは「すばらしい施設で感心した」「人との関わりを大切にされてとてもよかった」などの感想がありました。介護に対する理解が進み、大変好評でした。



## 庁舎移転のお知らせ



雇用環境・均等部 「指導課」は

**平成29年12月11日(月)より**

名古屋合同庁舎第2号館2階に移転・集約します。

〒460-8507

名古屋市中区三の丸2-5-1

名古屋合同庁舎第2号館 2階 (地下鉄「市役所」駅5番出口)

\*電話番号・FAX番号が変更となりますので、お間違えのないようにお願いします。

	TEL	FAX
(三の丸) 総合労働相談コーナー	052-972-0266	052-972-0277
雇用均等・両立支援担当、働き方・休み方担当、有期特措法担当、賃金退職金担当	052-857-0312	052-857-0400

労災医療を担当している「労災補償課分室」は

**平成30年1月9日(火)より**

広小路庁舎にて業務を行います。

〒460-0008

名古屋市中区栄2-3-1

名古屋広小路ビルディング11階 (地下鉄「伏見」駅4番出口)

\*電話番号・FAX番号が変更となりますので、お間違えのないようにお願いします。

	TEL	FAX
労災指定・指名等申請、 労災医療費・薬剤費関係	052-855-2148	052-855-0513
訴訟・社会復帰・庶務関係	052-855-2145	
審査請求関係	052-855-2146	
労災補償・求償・費用徴収関係	052-855-2147	

## 「労働条件(RJ)パトロール！」できました

～労働関係法令学習用スマートフォンアプリ～

監督課  
☎052-972-0253

厚生労働省は、学生や就労経験の浅い若者等が、労働条件に関する法律の知識について、クイズを通して学習することができる、スマートフォンアプリ「労働条件(RJ)パトロール！」を作成しました。

\* App Store (iPhone) 及びPlayストア (Android)にて提供しています。ご利用ください！



## 主なイベントの予定

12月～1月

12/14(木)	9:30～11:30	シニア就職面接会	名古屋国際会議場 4階会議室	職業対策課 052-219-5507
12/14(木)	13:50～16:30	生涯現役支援セミナー		
12/15(金)	14:30～16:00	精神・発達障害者しごとサポーター養成講座	住友生命名古屋ビル 23階ハローワーク大会議室	
1/22(月)	13:00～15:20	働き方改革推進大会	ウイルあいちホール	企画課 052-972-0252

編集・発行 愛知労働局 雇用環境・均等部 企画課

〒460-8507 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号(名古屋合同庁舎第2号館2階)

TEL (052) 972-0252 FAX (052) 961-5798

<ホームページ> <http://aichi-roudoukyoku.site.mhlw.go.jp/>